



有機JAS(JASOM-230901)

植物活性液肥 特殊肥料第R1-4号

# アグリA-1<sup>®</sup>

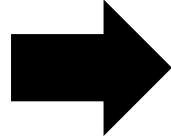
アグリA-1は株式会社多幸寿の登録商標です。

無断で複製編集することを禁じます。

株式会社 **多幸寿**

# アグリA-1を推奨する理由

原材料



・米ぬか  
・油粕  
・糖蜜 など

有機JAS取得済 (JASOM-230901)

原材料は全て自然由来のものを使用しているため、安心して使用でき、有機栽培農産物にも対応しています。

## ① 18種類のアミノ酸と 5-ALA を含有

豊富なアミノ酸の働きにより、即効性が高く植物の疲労を軽減します。

## ② 加水分解処理による細かい粒子

微細な粒子は、農作物がストレスなく吸収できます。

## ③ 土着菌（乳酸桿菌・酵母菌など）を呼び込む

地域に根差した土着菌が増え、土壌環境が劇的に変化します。

# ① 18種のアミノ酸と5-ALA(アミノレブリン酸)

豊富なアミノ酸と5-ALAで作物が元気に！  
多幸寿は特に5-ALAの働きに注目しています

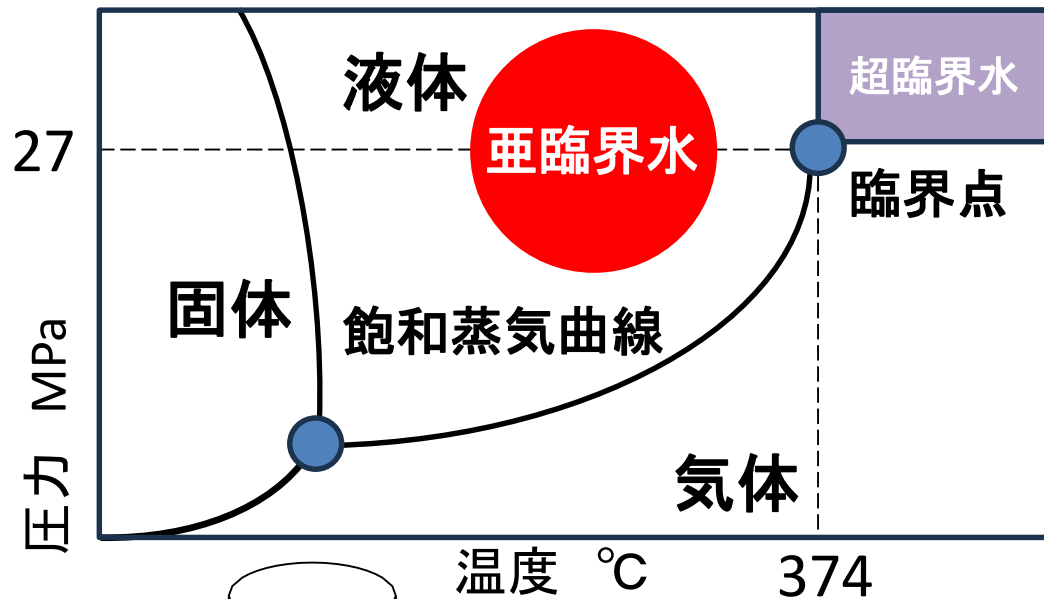


| アミノ酸の種類及び含有量(/100ml) |      |            |      |
|----------------------|------|------------|------|
| アルギニン                | 6mg  | アラニン       | 19mg |
| リジン                  | 16mg | グリシン       | 22mg |
| ヒスチジン                | 10mg | プロリン       | 25mg |
| セリン                  | 15mg | フェニルアラニン   | 12mg |
| チロシン                 | 10mg | グルタミン酸     | 82mg |
| ロイシン                 | 23mg | スレオニン      | 15mg |
| イソロイシン               | 12mg | アスパラギン酸    | 31mg |
| メチオニン                | 5mg  | トリプトファン    | 4mg  |
| バリン                  | 17mg | シスチン       | 6mg  |
| 5-アミノレブリン酸(5-ALA)    |      | 30 $\mu$ g |      |

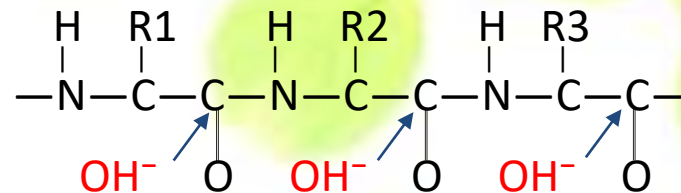
〔参考値〕 納豆 25 $\mu$ g  
ほうれん草 13.8 $\mu$ g  
牛挽肉 9.8 $\mu$ gなど

|       |       |
|-------|-------|
| pH    | 4.2   |
| 窒素全量  | 0.07% |
| リン酸全量 | 0.05% |
| 加里全量  | 0.12% |
| 石灰全量  | 0.06% |
| 苦土全量  | 0.12% |

## ② 加水分解処理による細かい粒子



蛋白質

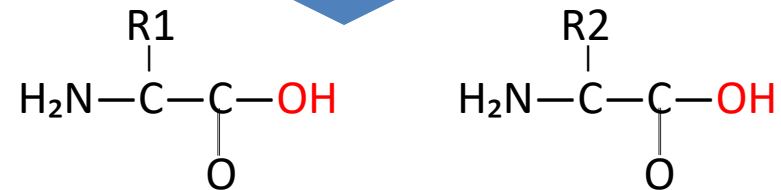


加水分解

温度⇒約230°C

圧力⇒約20~27気圧

アミノ酸



加水分解処理機で亜臨界まで上昇し、あらゆるものが分解可能！

液肥製造に加水分解を使用するのは当社だけ！

(生ゴミや糞尿、ビニールやペットボトル、紙オムツ等)

1. 投入工程
2. 焚き工程
3. 濾過
4. 冷却
5. 攪拌工程
6. 充填工程

### ③ 土着菌の活性化が期待

各地域に根差した良い菌を増やす！

処理機から無菌で取り出されたアグリA-1に

最初に付着する下記の菌を活性化させ土壤を肥沃にします

＜アグリA-1＞



ヒヨク



＜南関工場＞



かん

＜乳酸桿菌＞

＜酵母菌＞



有機物の分解やアミノ酸やビタミン、多糖類などを作り出す働きがあります。他の善玉菌を増殖させるエサになります。

糖をエサに増殖します。殺菌作用のある乳酸を生成し、雑菌を抑制する働きがあります。

# アグリA-1のご使用方法

## 1. 葉面散布

作物・土地柄・降雨量によりますが、概ね以下の通りです。  
10aあたり100～400Lの水に、200～500倍希釈で散布する。  
※農薬(酸性のもの)に混ぜても構いません。

|    |     |                           |
|----|-----|---------------------------|
| 例) | ミカン | 花芽前、実がついてから、その後1ヶ月おきに、収穫前 |
|    | イチゴ | 週1回程度                     |
|    | トマト | 週1回程度                     |

## 2. 灌水

作物・土地柄・降雨量によりますが、概ね以下の通りです。  
10aあたり1000～3000Lの水に、200～500倍希釈で灌水する。  
※農薬(酸性のもの)に混ぜても構いません。

|    |     |                   |
|----|-----|-------------------|
| 例) | イチゴ | 週2回程度             |
|    | ナス  | 2～3日おきに一回         |
|    | 水稲  | 田起こし時に1回、灌水時に1～2回 |

<農作物別使用方法>



なお、使用方法は作物・土地柄・降雨量などの環境によりますので、状況に応じた使用がより効果を発揮します。  
詳しくは、販売員にお尋ねください。

# 期待される効果・効能

- ・糖度や旨味がUP！
- ・香りが芳醇に！
- ・酸化しにくい農作物が採れ、日持ちします！
- ・肉質が丈夫になり、傷みが軽減！
- ・実や葉、根の生長が促進され、発色が良好！
- ・根張りが良くなり、特に毛細根が増加！
- ・土着菌が繁殖！
- ・果実の肥大が見込まれ、収穫量UP！

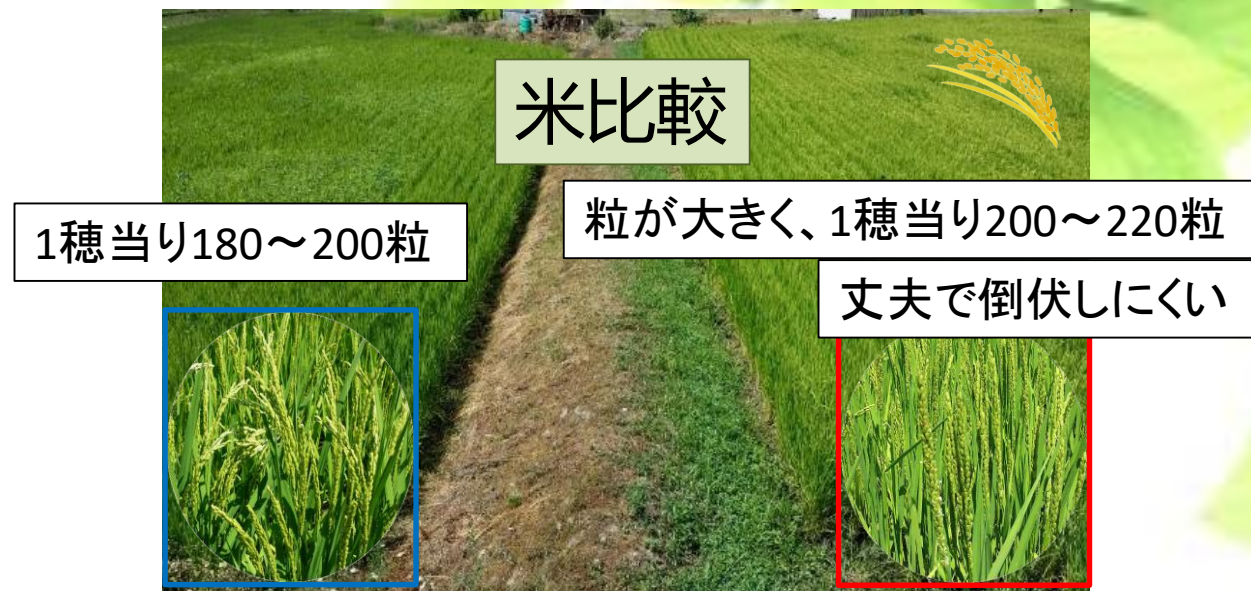
- ・免疫力や自然治癒力が上がり、病害虫被害が軽減！
- ・微生物の働きで、硬くなった土がふかふかに！
- ・農作物の免疫力が上がり、農薬の使用回数が減少！
- ・肥料分がロスなく吸収され効率が良い！

一次効果

二次効果

# 品目別検証結果

- アグリA-1使用
- アグリA-1不使用

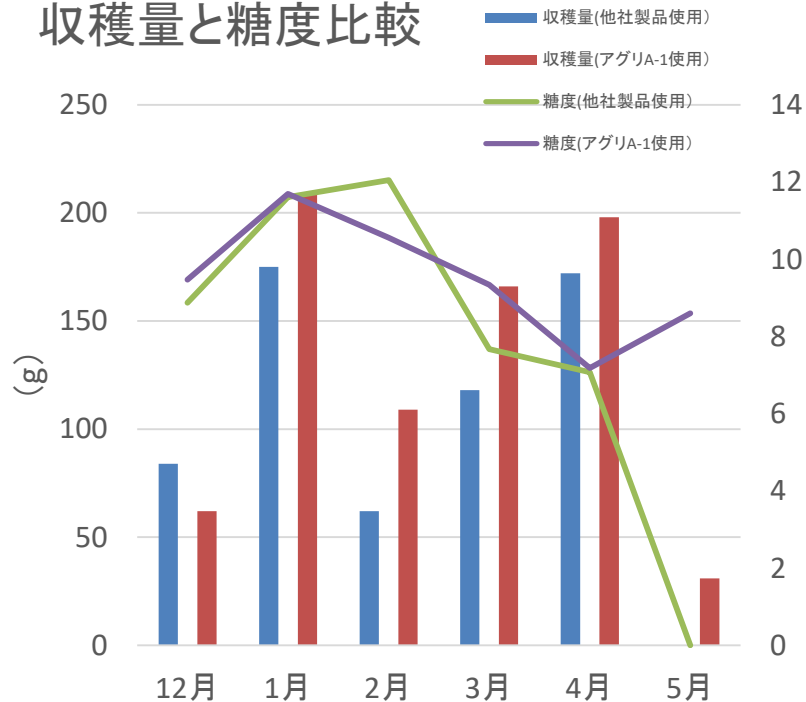


# イチゴでの検証結果(プランター栽培)

## 【試験内容】

土容量22ℓのプランターに2株植え  
 0/30～5/12まで比較実施  
 週1回灌水・葉面散布に混ぜる  
 摘果ランナー取りなどの手入れなし

## 収穫量と糖度比較



10/30



12/10



2/25



■ 他社製品使用  
 ■ アグリA-1使用

<他社製品使用(3種併用)>

- 収穫量(g): 611
- 個数: 55
- 平均糖度(%): 9.509

<アグリA-1使用>

- 収穫量(g): 775
- 個数(玉): 65
- 平均糖度(%): 9.437

## 【試験結果】

- ・アグリA-1使用の方が、終わり間際まで良い花芽が出ている。最終的にはまだ余力も有り、3割弱収穫量が多い結果となった。
- ・ハダニによる被害が他社製品の方が多かった(発生時期が早かった)。
- ・葉面積が1か月後には大きく差が出て、終了後の根の比較でもアグリA-1の方が根張りも良かった。

# ご使用上の注意

1. 直射日光を避け、冷暗所に保管してください。
2. 空気に触れると表面に白い膜を張る場合がありますがその土地の土着菌由来のものです。  
※品質には問題ありませんが目詰まりする恐れがありますので、長期間ご使用にならない場合は容器の空気を抜いておくことをお勧めします。
3. 飲み物ではありません。また、お子様の手の届かない場所に保管してください。

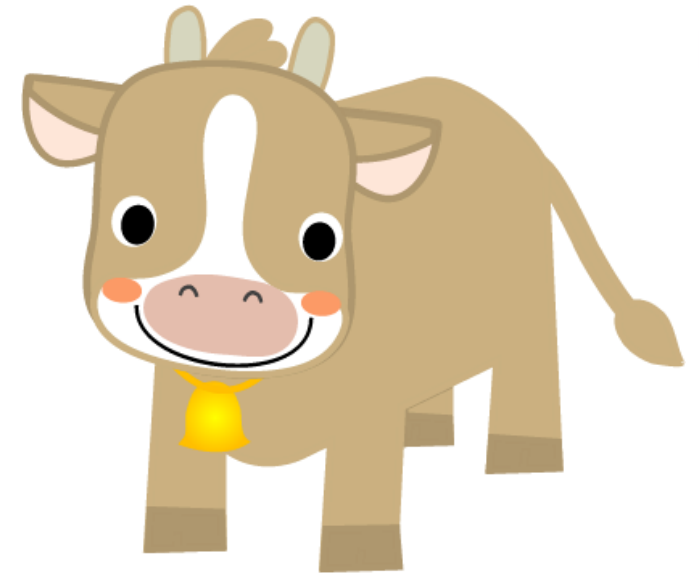
# 畜産での使用例(乳牛)

## ○使用方法

1回1ℓを1300kgの飼料に混ぜる  
(水300ℓで希釈したもの)

## ○お客様の声 高村武志牧場さま

- ・乳脂肪分(4.7% → 5.0~5.2%)
- ・乳量(18kg → 20kg)
- ・毛艶が良くなった
- ・食欲が増した
- ・良く寝るようになった
- ・乳房炎の治りが早い
- ・糞尿が臭わなくなりハエが少なくなった
- ・事故(死産)がなくなった
- ・妊娠率が高くなる
- ・子牛の成長が早い
- ・通常夏場は乳量と乳脂肪分が下がるが、夏バテせずに数値も下がらなかった



# 養殖での使用例(バナメイエビ)

## ○使用方法

養殖水槽内にアグリA-1を300倍に希釈し混ぜる

## ○お客様の声 青森県、愛知県など

- ・稚エビから出荷までの生存率(40→90%)
- ・出荷までの日数短縮(4→3ヶ月)
- ・瀕死のエビを隔離しアグリA-1を使用  
→復活した



## ○その他の陸上養殖実績

牡蠣、タイ、ブリ、ウナギ、車海老など